



# 要員ひっ迫は本当にコロナのせい？

コロナ感染第7波の影響を受け、JRの各職場でも感染拡大が広がっています。特に乗務員職場では、ひっ迫した状態が続いています。本人の感染・濃厚接触者の拡大により長期の職場離脱を余儀なくされて勤務変更や呼び出し・特休の振り替えなど運転士や車掌は大変な思いで乗務しています。しかし、本当にコロナだけのせいでしょうか。この一年半、会社は、ポータスを4回続けて減額したことにより、昨年度は、298名の社員が退職し、その中に多くの若い社員が含まれています。また、「産業雇用安定助成金」に伴う出向は、200名を超えています。こうした要員が減っている中でのコロナ感染直撃で、全く要員が足りなくなっているのです。会社は27日から8月5日まで「ソニック」「かもめ」を合計120本減便することになっています。またそれ以降この危機を乗り越えるために、元運転士を訓練させて乗務をさせることをプレス発表しています。それどころか運転士研修に入っている車掌を元職場に一旦戻して、乗務をさせる計画をするなど何でもありの状態です。

また、今年4月から嘱託再雇用の特別休日が12日増え70日となりました。65歳以上の場合、短日数勤務を選ぶと122日となります。嘱託社員の待遇改善の要求が前進したと捉えています。それに伴う要員増は行われていません。これで職場の年休が消化できると、不満の声が出ていきましたが、年休どころの話ではなくなっています。会社が制度として導入した以上きちんと要員を配置すべきです。交渉では、適正な要員配置は行っていると言いますが、この現状をみれば明らかではないでしょうか。国労は、安全・安定輸送の確立と労働者の健康を守るため引き続き、運動を強化していきます。

## ※有給休暇の年5日義務化について

働き方改革法案の成立に伴い 2019年4月1日以降発生

- 年10日以上の有給休暇がある従業員に対応。
- 年5日間を義務化。
- 罰則規定 義務に違反した場合一人につき～30万円の罰則あり。

がん治療を幅広く  
まとめて保障するがん保険



No.1 がん保険  
医療保険  
生命保険  
インシュアランス生命保険総計  
4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入  
(詳細はホームページをご覧ください)

「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当)

## <当面する日程>

- 8月9日 10:50～  
第50回「国鉄原爆死没者慰霊式」  
JR 浦上駅前 慰霊碑前
- 8月30日 10:00～  
第39回定期国労九州本部大会  
サンメッセ鳥栖会議室